



消火訓練



避難訓練



火災通報装置で消防通報

11月14日(木) 地元消防団協力のもと、避難訓練を行いました。毎年11月は合同訓練を行っており、消火器やホストラインの使用・避難者の誘導の仕方やドチェック項目を細かく再確認しました。利用者は落



避難開始(訓練)



消防団員より救助(訓練)を受ける様子

ち着いて移動。
無事避難が終わり、「何事も無いのが一番なんだけどね」と安堵の表情が見られました。

●グループホームだより●



まずは、きれいに柿をお掃除

54個、出来ました
干し柿作り



11月に入り、苑の職員が渋柿を持ってきて、早速干し柿づくり。
ひとつずついいねいに皮をむき、ヒモでつるし干しました。毎年のことで、手順も手馴れたものですが、カビが生えないように、毎日見ては柿を揉みました。
2週間ほどして、柔らかくなった干し柿をみんなで食べました。「今年もよくできたね。甘くておいしいね」と、笑顔で話していました。

HAPPY Day s ゆにっと特養

白熱 苑内レクリエーション



つい手がでちやいます

10月12日(水) ユニット恒例、苑内レクリエーションを開催しました。

紅白のハチ巻きをし準備万端。元気な選手宣誓を機にスタートです。様々な競技の中でも、皆さんが楽しみに待ち構えているのがパン食い競争で、棒に吊るされたパンめがけて、大きな口を開け必死に食らいつきます。「あー、取れん。難しい」と苦戦する方や、その姿を見て「頑張れー」と応援する声など、威勢のいい元気な声がフロア中に響きわたっていました。

遊びりテーション「寺子屋」

入居者の間で、寺小屋と呼ばれているレクリエーションがあります。各ユニットから入居者が集まり "見学している人も笑って過ごせる時間"を目指し、行われています。季節の話や、体操、うたを歌い、毎回一番盛り上がるのがアイデア満載のゲームです。地引網ゲームやお手玉カーリングなど点数を競い合います。

「子供の頃を思い出して楽しかったよ」「今度は負けたくないね。でもたくさん笑ったよ」と皆さん嬉しそうに話されていました。



カーリング、真剣勝負の瞬間

みんな負けるな ～秋季大運動会～



紅白に分かれ玉渡しの様子

10月13日(木)、恒例になっている“みやこの苑 秋季大運動会”が開催されました。風船割りやパン食い競争・玉送りや職員による綱引きが行われ、利用者は大声で「がんばれ～」と声援を送っていました。運動会が終わると、「声を出しすぎて喉が痛くなったよ。でも、こんなに声を出すのは一年に一度位だからね」と笑顔で話していました。